

いいまちづくり観音寺輝き隊通信

二〇一九年七月一日 発行 第6号

文責：大西
編集：白川



有明浜にある銭形砂絵は、いつ、誰が、何のために作ったのか、未だにはつきりしたことは解明されていません。

【銭形のいわれその二】

1633年（寛永十年）徳川幕府、二代將軍秀忠が亡くなった後、家光が幕府の改革に乗り出し、全国一斉に国巡りの上司を派遣する通達を出しました。

それまで、豊臣家の復興を願っていた西島八兵衛と鋳物師集団（寛永通寶を私鋳していた可能性はある）が、祈りの象徴として有明浜に大きな円と中にひょうたん（豊臣家のしるし）を描いて、祭壇にしていたと考えられています。けれども、幕府からの巡見使が来る事を聞きつけて、あわてて、ひょうたんから寛永通寶に作り変えたのではないかという説があります。西島八兵衛は、当時日本一の設計家といわれており、この人が指揮をとれば巨大な銭形砂絵を作ることが可能だと想像されます。

◆6月の琴弾公園の清掃◆

あまり暑さを感じないさわやかな朝に10人で草刈りや池の藻を取る作業やゴミ拾いを行いました。無理をせず、水分補給をしながらの清掃活動です。刈った草などを皆でいっしょにゴミ袋に詰めているときには、おしゃべりも楽しめず。ゴミは、15袋程集まりました。今回も清掃が終わって帰る時には、「公園がきれいになりましたね。」と皆、笑顔で帰ることができました。

お問い合わせ先 080(3211)1962

◆◆琴弾公園クイズ◆◆

6月12日は観音寺出身の大平正芳元総理の命日でした。今年は命日の12日と8日（土）、9日（日）大平正芳記念館が無料開放になりました。

さて、大平先生は、何歳で亡くなったでしょうか？

- ① 60歳
- ② 70歳
- ③ 80歳

※正解はこの紙面上のどこかにあります。



6月8・9・12日の
無料開放日には

250人の入館者が
あり大盛況でした。

◇次回清掃日のお知らせ◇

7月8日（月）8時～9時

集合場所：琴柱池付近

参加費無料（保険未加入）

（ミニおやつ付き）

飲み物、各自用意

みなでいい汗を流しましょう。

新しい出会いを待っています。



「いいまちづくり観音寺輝き隊」は「名勝琴弾公園の魅力を高める」ことを主な目的にしている小さなボランティア団体です。